



1月4日 消防出初式での訓示

ごあいさつ

令和8年1月8日

新年あけましておめでとうございます。

「午年」の令和8年がスタートしました。午（馬）は古くから日本人に親しまれ、成功や繁栄のシンボルであるほか、神社に奉納される「絵馬」にみられるように、神様に仕え、願いを届ける存在とも言われてきました。また、常に前進することから、前向きなエネルギーを持ち、夢に向かって突き進む姿にたとえられるなど、とても縁起が良い動物と言われています。

このエネルギーッシュな午年にあやかり、今年も元気に、前を向きながら頑張っていきたいと思います。市民の皆さんにとりましても、素晴らしい一年になりますことをお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

1月4日、市役所と隣接するあらみや公園で消防出初式を行いました。昨年は、8月の記録的な豪雨や全国的な猛暑など、地球温暖化の影響がさまざまなところで見られました。これまでの常識や想定を超える事態が起こり得ることを実感し、「安全安心なまちづくり」への思いをより強くしたところです。

前日からの雪が残り、時折、雨雪が降る寒空の下、消防団による勇壮なはしご登りと裸放水を観ながら今年一年の平穏無事を祈るとともに、防火・防災への誓いを新たにしました。

令和4年度から10年間のまちづくりの目標や方向性を示した「野々市市第二次総合計画」が今年、折り返しとなる5年目を迎えます。これまでにも10年後に目指す将来都市像「かがやき無限大 みんなでつくる インパクトシティののいち」の実現に向け、分野ごとに定めた基本目標と施策に基づき、まちづくりに取り組んできました。これまでの点検を進めながら、計画の基本姿勢である「市民協働のまちづくり」、「SDGsの推進」、「野々市ファンの拡大」のさらなる展開に向けて、今年も走っていきたいと思います。

1月11日は「野々市市成人式～二十歳のつどい～」を開催いたします。年末年始は、新成人の皆さんに何を伝えようかといろいろと考えていました。夢や希望に溢れながらも、将来への不安を抱えている皆さんの背中をそっと後押しできる言葉を伝えることができればと思っています。